

導法の研究

中学校

生徒が意欲をもって計画的な学習をするには、どのように指導したらよいか。

④ 講師・助言者

県教育長 県北教育事務所指導課長 渋谷 靖十郎
指導主事 松田 源治
" 清矢 秀昭

⑤ 研究協議の概要

ア. 授業公開

小学校 社会科を中心に全学年
中学校 全教科の授業公開と理科、英語の指定授業

イ. 分科会

小学校の部

発表者 安達支部 上太田小学校 斎藤 松一
平 栗 貞
田村支部 関本小学校 鈴木 隆
西白支部 大屋小学校 佐藤 博治
東白支部 青生野小学校 高山 能胤

中学校の部

発表者 安達支部 戸沢中学校 佐藤 兎暢
岩瀬支部 岩瀬中学校 館 美文
石川支部 蓬田中学校 渡部 幸一

複式学級の部

発表者 郡山支部 福良小学校 佐藤 正雄

(2) 会津地区山村教育研究大会

① 期日

昭和47年10月9日(月)

② 会場

檜枝岐村立檜枝岐小学校
檜枝岐村立檜枝岐中学校

③ 研究主題

「少人数学級及び複式学級の指導効果をより高めるためには、どのようにしたらよいか」

④ 講師・助言者

県教育庁南会津教育事務所指導主事 鈴木 正美
" 北村 光男
" へき地教育指導委員 斎藤 儀一

⑤ 研究協議の概要

ア. 授業公開

小学校 算数科を中心に複式学級指導の授業も公開された。

中学校 6教科の授業が公開された。

イ. 分科会

小学校の部

第一分科会

「少人数学級の指導効果を高めるためには、どのようにしたらよいか」

第二分科会

「複式学級の指導効果をより高めるには、どのようにしたらよいか」

中学校の部

「少人数学級の指導効果をより高めるには、どのようにしたらよいか」

(3) 浜通り地区山村教育研究大会

① 期日

昭和47年10月5日(木)

② 会場

飯館村立飯樋小学校
飯館村立飯樋中学校

③ 研究主題

「ひとりひとりの学習を生かす指導をどのようにするか」

小学校

「読む力を伸ばすにはどうしたらよいか」

中学校

「ひとりひとりの学力差に応じた学習のしかたをどう身につけさせるか」

④ 講師・助言者

県教育庁相双教育事務所指導課長 岡 清明
" いわき教育事務所指導課長 宇田 哲雄
" 相双教育事務所指導主事 根本 重信
" " 大谷 彰
" " 吾妻 辰夫

⑤ 研究協議の概要

ア. 授業公開

小学校 国語科の授業の公開

中学校 5教科の授業の公開

イ. 分科会

小学校の部

低学年

発表者 相馬支部 飯樋小学校 新沢 行男
双葉支部 津島小学校 小沢 ヤス

高学年

発表者 相馬支部 玉野小学校 永井 俊博
いわき支部 川前小学校 鈴木 理剛

中学校の部

発表者 相馬支部 草野中学校 遠藤 忠蔵
飯樋中学校 佐藤 幸雄
双葉支部 津島中学校 服部 秀文
いわき支部 三和中学校 草野 雄一

第9節 特殊教育

〔義務教育課〕

1. 特殊学校・特殊学級の実態

(1) 特殊学校（精神薄弱養護学校）

	小学部		中学部		計	
	学級数	児童数	学級数	生徒数	学級数	児童・生徒数
福島市立福島養護学校	9	56	5	32	14	88
喜多方市立喜多方養護学校	6	34	4	26	10	60
相馬市立養護学校	5	24	3	16	8	40
計	20	114	12	74	32	188